

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立聴覚障害者情報センター	所管課	障害福祉課
所在地	甲府市北新1-2-12	設置年月日 (改築年月日等)	平成9年4月1日
管理方式	指定管理者(社会福祉法人 山梨県社会福祉事業団、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立聴覚障害者情報センター設置及び管理条例		
設置目的	聴覚障害者の情報不足を補うとともに、コミュニケーションの場を確保して、福祉向上を図る。		
主な施設内容 (定員等)	・事務室、会議室、試写室、試写コーナー、相談室、スタジオ制作室、印刷室、パソコン室(延べ面積579㎡)		
主な業務内容	利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 聴覚障害者用の録画物の制作及び貸出しに関する業務 聴覚障害者に関する相談業務 手話通訳及び要約筆記を行う者の養成に係る講座の実施並びにその者の派遣に関する業務 その他、知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	手話通訳者派遣(人数)	1,012	1,137	1,009	
	要約筆記者等派遣(人数)	237	224	264	
	ビデオ(DVD)貸出(本数)	133	146	84	
	相談(件数)	154	130	134	
	中継サービス(件数)	60	106	64	
	会議室利用(人数)	9,496	10,235	10,089	
	見学者等(人数)	282	192	158	
	利用者数合計	11,374	12,170	11,802	
	目標値				
	目標値設定の考え方及びその理由				
対24年度比	100.0%	107.0%	103.8%		
稼働率					

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	34,048,000	34,124,000	34,124,000	33,929,000
	その他	322,303	211,000	456,659	211,000
	収入合計(A)	34,370,303	34,335,000	34,580,659	34,140,000
支 出	人件費	24,251,984	21,851,000	24,171,378	23,370,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	9,143,471	12,484,000	8,594,510	10,770,000
	うち外部委託費(B)	1,065,191	1,034,000	622,757	920,000
	支出合計(C)	34,065,455	34,335,000	34,545,888	34,140,000
収支差額(A-C)		304,848	0	34,771	0
外部委託比率(B÷C)		3.1%	3.0%	1.8%	2.7%
利用者一人当たりの経費		2,797.7	-	2,891.4	-

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成26年10月1日～31日 実施方法:聴覚障害者情報センター利用者へのアンケート 回答数:59人
-------	--

単位: %

調査項目	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
職員対応	22.0%	67.8%	10.2%	0.0%	0.0%
手話通訳者派遣事業	17.9%	71.4%	7.1%	3.6%	0.0%
要約筆記者等派遣事業	20.0%	73.3%	6.7%	0.0%	0.0%
ビデオライブラリー事業	0.0%	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%
相談事業	26.7%	73.3%	0.0%	0.0%	0.0%
ろうあ者成人学級	38.9%	61.1%	0.0%	0.0%	0.0%
就労支援事業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	17.9%	77.1%	4.4%	0.5%	0.0%

利用者の意見	<p>夜間に冷暖房を使用できるように。(施設関係)</p> <p>受講生のレベルや意識が合っていない。講師の育成も必要。(手話通訳養成)</p> <p>派遣内容について説明が不足していることがある。(手話通訳派遣)</p> <p>手話ができない中途難聴者ですが、要約筆記者の方と話げできたことで、とても楽しく過ごせた。(要約筆記派遣)</p> <p>就労支援ワーカーが他の関係機関と連携して、支援に当たっている様子が感じられる。(就労支援事業)</p> <p>いつもきちんと整理されていて見やすくなっており、新しい情報が収納されていると感じる。(ビデオライブラリー)</p>
利用者の意見への対応	<p>冷暖房設備の老朽化もあり困難な状況ですが、引き続き要望して参ります。</p> <p>講師学習会を実施するとともに、受講生のレベルアップにつながるよう学習内容の充実も進めて参ります。</p> <p>派遣に必要な情報は事前に十分な説明を行うように努めて参ります。</p> <p>引き続き要約筆記者の養成確保、資質向上に努め、難聴者等の方々の情報保障等の向上を図ります。</p> <p>市町村やハローワークなど、関係機関と十分な連携を図るよう努めて参ります。</p> <p>利用者の皆さんの要望を伺いながら、常に最新の情報を提供できるように努めて参ります。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>事業計画に基づき、日常的な清掃及び整理整頓を行うとともに、ビデオ製作機器や印刷機等の備品については、定期的に点検修理を行うなど機能の維持管理に努め、利用者の便宜向上を図った。</p>	<p>事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されていた。</p>
運営業務	<p>事業計画に沿って事業を実施するとともに、関係団体と連携を図る中で、福祉サービスを必要とする障害者の掘り起こしを行うなど、聴覚障害者福祉の向上に努めた。</p>	<p>事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されていた。</p> <p>引き続き利用者のニーズ把握に努め、聴覚障害者の福祉の向上に努めること。</p>
自主事業		
利用状況	<p>手話通訳者や要約筆記者等の利用者数は増加しているが、ビデオライブラリーの利用者数は逡減傾向にあることから、HP等を利用しPRに努めていく必要がある。</p>	<p>概ね、計画どおり適正な管理運営がなされていた。</p> <p>ビデオライブラリーの利用者数が逡減傾向にあるため、利用PRに努めること。</p>
収支状況	<p>経常的な事務費の削減など予算の効率的な執行に配慮し、健全経営に努めた。</p>	<p>適正な管理運営がされていた。</p> <p>引き続き、良好な財務状況を維持するよう努めること。</p>
利用者満足度	<p>満足度調査の結果は概ね良好だったが、不満足との評価項目に関しては、利用者及び関係団体の意見を聞く中で、その改善に努めていく。</p>	<p>アンケート調査から、利用者の満足度が高いことが分かる。引き続き、県内唯一の情報提供施設としてニーズの掘り起こしを行うことが必要である。また、利用者の意見を課題とし、各事業に反映させるように指導した。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>ビデオライブラリーの利用者数等は遞減傾向にあるが、手話通訳者や要約筆記者等の利用数は増加している。また、「やまなし障害者プラン2012」に定められたH26年度末の目標数値については、手話通訳者が目標130人に対し118人(達成率90.8%)、要約筆記者は目標15人に対し24人(達成率160.0%)となった。引き続き、手話通訳者等の養成に努めていくことが必要。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>現地確認を行ったところ、概ね業務は適正に実施されている。 手話通訳者の養成等については、より一層講座内容を工夫する中で、「やまなし障害者プラン2015」の数値目標の達成に向けて取り組むこと。 利用者満足度調査の結果や、これまでの運営業務の分析を基に、引き続き聴覚障害者の福祉の向上に向け適正な運営管理に取り組むこと。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>手話通訳者の養成については、「やまなし障害者プラン2015」の数値目標の達成に向け、特別コースを実施している。 県内聴覚障害者関係団体と連携し、センター運営にあたっていく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

